

1. 助成の対象分野と内容

- (1) 素形材に関する新たな研究（ナノ素材、触媒、複合材料など）
- (2) 素形材の生成法に関する新たな研究
- (3) 素形材を生成する上で基盤となる要素に関する新たな研究
- (4) 素形材に機能を付加する加工に関する新たな研究（表面改質など）
- (5) **素形材と別の分野の技術を融合させた独創的な応用製品の研究**
- (6) **スマートファクトリーに対応したデジタル化技術・AI・生産技術に関する特定課題研究**

素形材とは？

金属などの素材に熱や力を加え、形を変化させたもの。最終製品の部品などに使用されます。

2. 助成内容と件数 助成総額：1950万円

- (1) **永井財団賞（学術賞、技術賞、奨励賞）**・・・・・・・・・・合計12件(下期)
業界に評価される顕著な成果を挙げ、更なる研究業績を期待できる研究テーマの研究・技術者（30～40才代）に賞金を贈呈して表彰します。（30～70万円/件）
- (2) **奨励金（研究奨励6件、共同研究奨励2件、素形材融合分野奨励6件、モノづくり試作奨励2件、特定課題研究奨励2件）**・・・・・・・・・・合計18件(下期)
将来顕著な成果が期待できると評価される研究テーマおよび研究成果を形にする試作研究の研究・技術者（45才以下）に奨励金を贈呈します。（30～70万円/件）
- (3) **助成金（国際交流1件、大学院生海外研修6件、育成教育1件）**・24件(下期8件)
・海外で国際会議発表など研究活動を行う研究者へ渡航費などを助成します。
・青少年を対象とした科学教育を行う団体に活動支援費を助成します。（10～30万円/件）

3. 応募対象者、資格

愛知県内の高専、短大、大学、研究機関、中小企業に属する個人またはグループで、所属長の推薦がある方。財団賞を受賞された方および研究奨励金、共同研究奨励金、素形材融合分野奨励金、国際交流助成金、大学院生海外研修助成金の支援を受けて5年未満の方、また同一専攻研究室から複数の応募申請はご遠慮願います。（詳細は募集要領（詳細）をご覧ください。）

4. 審査・選考方法と発表

応募いただいた申請書に基づき、外部の学識経験者による査読の上、当財団の「選考委員会」にて選考後、理事会で決定します。下期は平成31年2月下旬に申請者に書面にて通知します。

5. 応募方法、申請書類の送付先、連絡先

応募方法は所定の各助成申請書（財団賞、各奨励金、各助成金）を事務局へご請求願います。事務局にEメールで申請書送付ともに、原本を郵送で提出してください。

- ・ **公募期間** 下期：平成30年9月14日から11月16日まで

[事務局] 〒450-6424 愛知県名古屋市中村区名駅三丁目28番12号 新東工業株式会社内
公益財団法人 永井科学技術財団 事務局
電話：(052)582-9211 FAX：(052)586-2279
メールアドレス：nagaizaidan@sinto.co.jp